

＼200人に聞きました！／
国内旅行に関する調査レポート

どうやって
情報収集してる？

アプリの利用は
どのくらい？

旅行先までの
行き方は？



はじめに

現代社会において消費者は、商品やサービスを認知してから購入や予約・申し込みなどの目的を達成するまでに、オンライン・オフラインを問わず様々なメディアに触れています。

そのなかで今回は国内旅行に焦点を当て、旅行計画時から旅行中に至るまでの消費者の行動やアプリの利用状況について調査をしました。

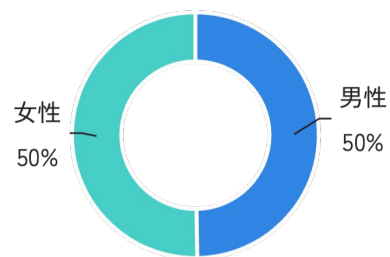
目次

- 調査概要 P.3
- 調査レポート P.4
- 調査結果サマリー P.15
- アイリッジのサービス紹介 P.17

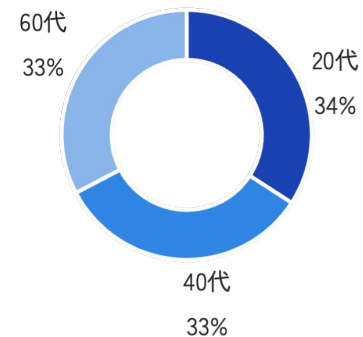
調査概要

調査名	国内旅行に関するアンケート
調査対象	20/40/60代の男女 ※傾向の差が出やすい代表的な年代に絞って調査を実施
サンプル数	205名
調査期間	2024/6/13～6/14
調査方法	インターネットリサーチ

性別



年代別



調査レポート

国内旅行状況

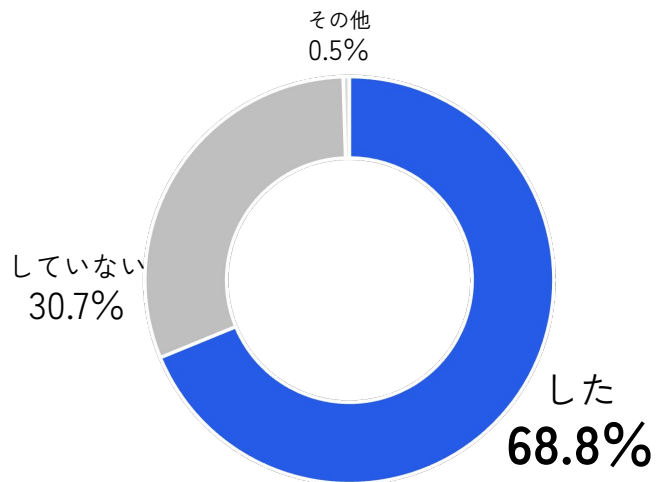
68.8%が、1年以内に国内旅行をしたと回答。

年代別割合では20代が最多で、80%が旅行をしている。

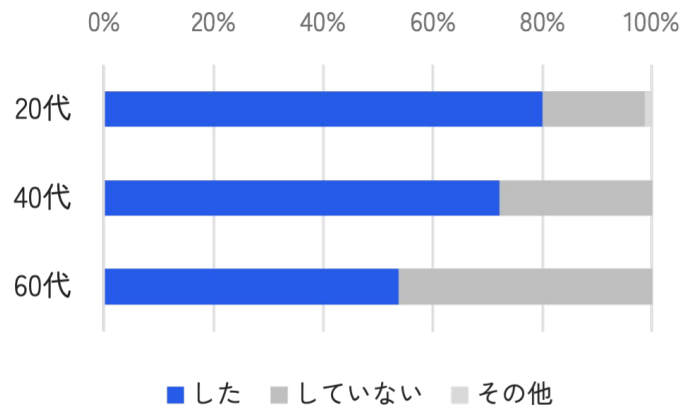
n=205

Q.あなたは1年以内に国内旅行をしましたか？

全体



年代別・旅行をした人の割合

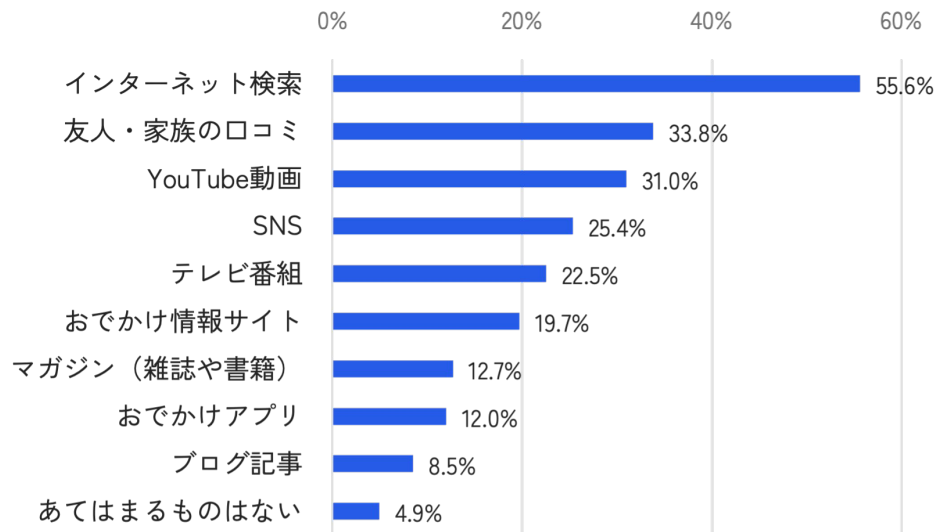


旅行計画期 | 情報収集方法（全体）

旅行計画時に利用する情報源は、インターネット検索が最多で55.6%。次いで友人・家族の口コミ、YouTube動画が多く、特定のおでかけサイトやアプリを見る割合は少ない。

n=142

Q.あなたが国内旅行を計画する際に利用する情報源は何ですか？

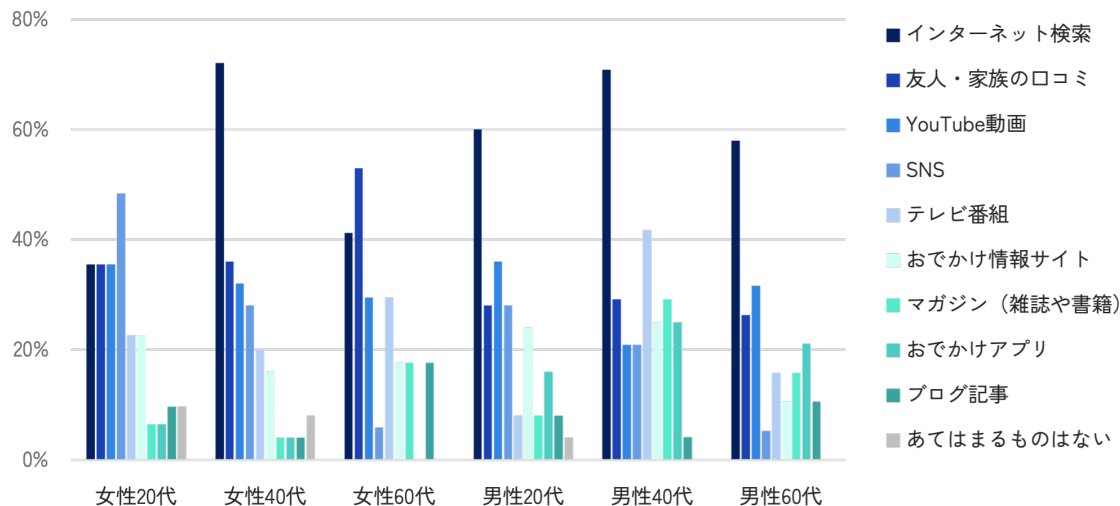


旅行計画期 | 情報収集方法 (性年代別)

性年代別では、**20代女性のみインターネット検索ではなくSNSが突出している**。SNSは年代が上がるほど減る。
女性の方が口コミの割合が高く、人の意見や評価を参考にする傾向がある。マガジン、おでかけアプリなどの公式情報を見ているのは男性が多い。

n=142

Q.あなたが国内旅行を計画する際に利用する情報源は何ですか？



年代別回答上位3位

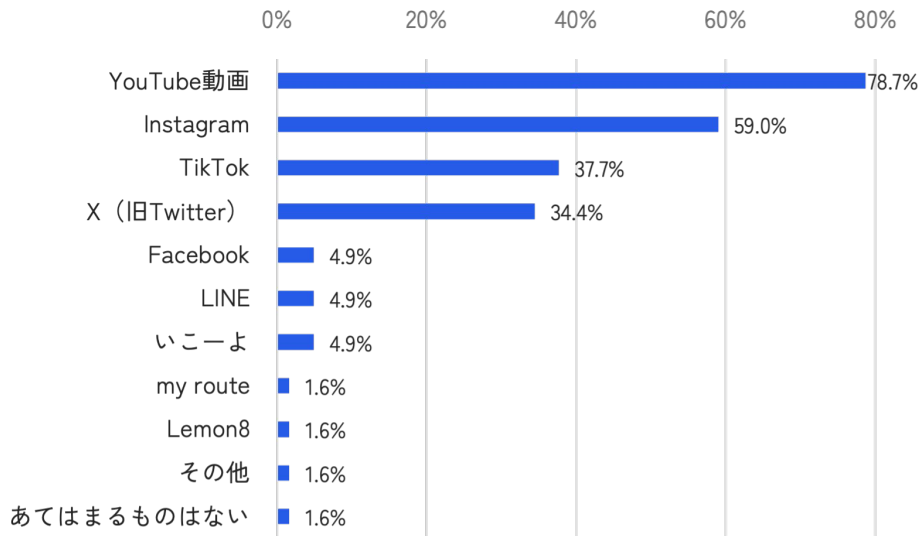
		1位	2位	3位
女性	20代	SNS	ネット検索・口コミ・YouTube	
	40代	ネット検索	口コミ	YouTube
	60代	口コミ	ネット検索	YouTube・テレビ
男性	20代	ネット検索	YouTube	口コミ・SNS
	40代	ネット検索	テレビ	口コミ・マガジン
	60代	ネット検索	YouTube	口コミ

旅行計画期 | 情報収集に利用しているSNS

旅行計画時の情報源としてSNSを挙げた人の内訳としては、**YouTubeが最多**。次いで**Instagram**。
性年代別では**40代・60代はYouTubeが多く**、**20代はInstagramが最多**。TikTokは女性に多い。

n=61

Q. 「SNS」、「YouTube動画」と回答した方にお尋ねします。
旅行に関する情報収集に利用するSNSをすべて選択してください



年代別回答上位3位

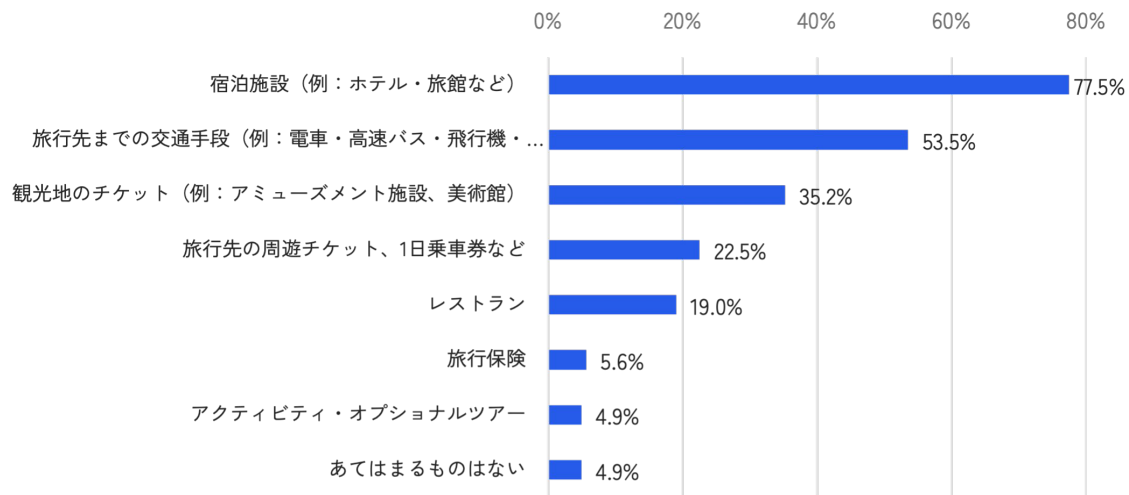
		1位	2位	3位
女性	20代	Instagram	YouTube	TikTok
	40代	YouTube	Instagram・TikTok	
	60代	YouTube	Instagram・TikTok・X	
男性	20代	Instagram	YouTube	TikTok・X
	40代	YouTube	Instagram・X	
	60代	YouTube	Instagram・X	

旅行準備期 | 事前に手配するもの

旅行準備期に事前予約をするものは、**宿泊施設と旅行先までの交通手段が半数を超える**。次いで旅行先で利用するチケット。

n=142

Q.国内旅行の計画を立てる際に、【旅行前】に予約や事前購入手配を完了することをすべて選択してください



旅行準備期 | 宿泊予約時に利用するサービス①

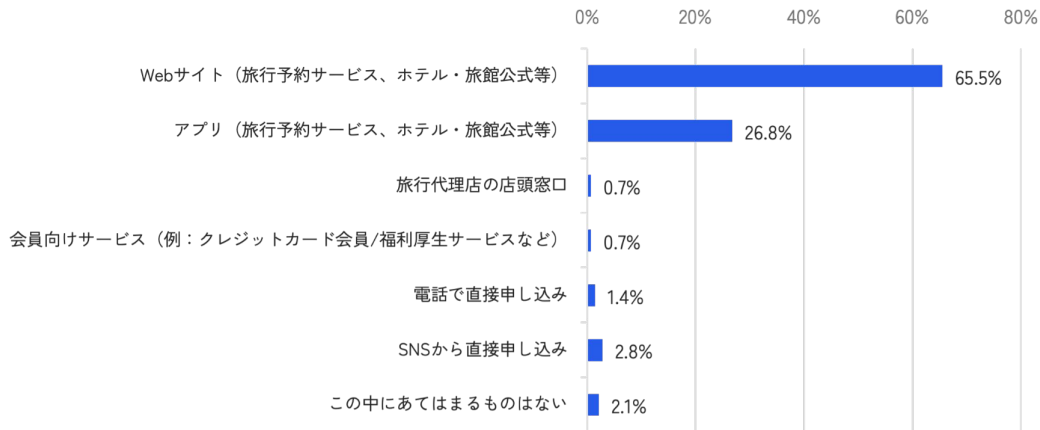
宿泊施設の予約方法は**Webサイト経由が65%と半数以上を占め、次いでアプリが27%。**

店頭窓口や電話などのオフライン経由は1%台と少なくオンラインに移行していることが伺える。

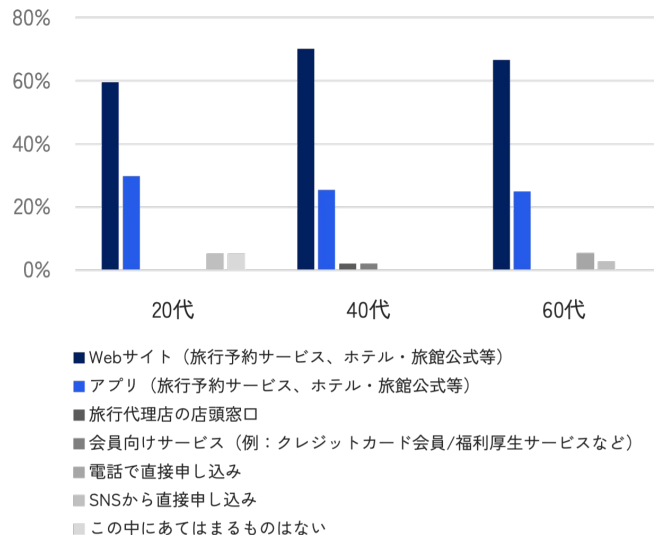
n=142

Q.国内旅行時の「ホテルや旅館など宿泊施設の予約」で、あなたの利用頻度が高いサービスを1つ選択してください（複数選択可）

全体



年代別



旅行準備期 | 宿泊予約時に利用するサービス②

宿泊施設予約時に利用するサービスは、宿泊先のホームページよりも**じゃらん・楽天など旅行予約サービス（OTA）の利用が多く60%以上を占める**。また、上位4位のサービスではWebサイトだけではなくアプリが提供されているため、アプリ利用者もいると推察される。

旅行予約サービスを利用する理由としては、**使いやすさやポイントがたまる点**が評価されている。

Q.選択した「利用頻度が高いサービス」のサービス名を教えてください

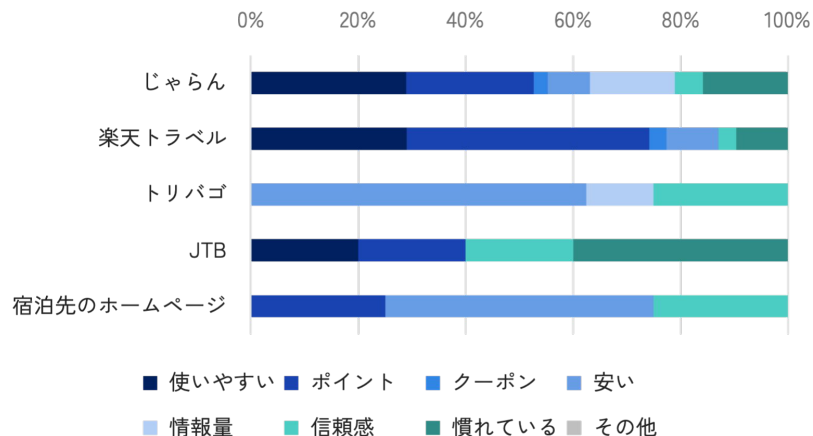
上位5位

	サービス	サービス種別	割合
1位	じゃらん	旅行予約サービス	36%
2位	楽天トラベル	旅行予約サービス	27%
3位	トリバゴ	宿泊料金比較サービス	8%
4位	JTB	旅行代理店	5%
5位	宿泊先のホームページ	公式サイト	4%

n=108

Q.そのサービスを利用する理由を教えてください

上位5位



n=106

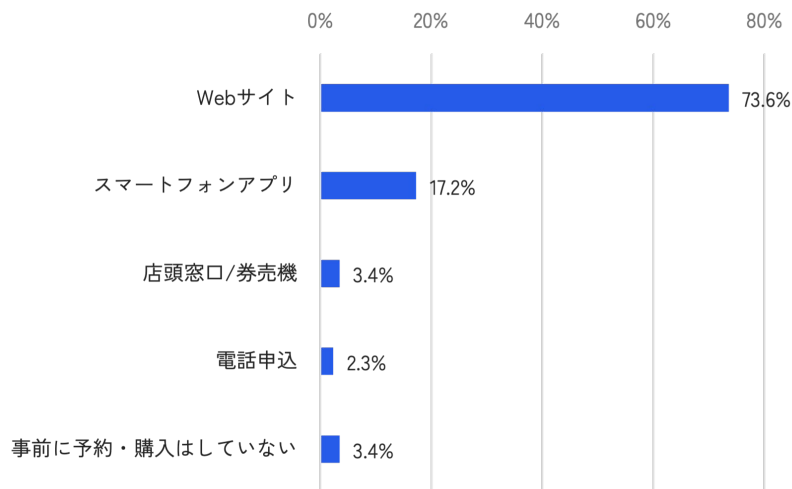
旅行準備期 | 交通手段の事前手配方法

旅行先までの交通手段の予約方法は、**Webサイト経由が最多で73.6%・次いでアプリが17.2%**。
宿泊予約ほどではないが、オフラインの店頭窓口や電話申し込みは10%を切っており減少傾向。
年代別に見ると、20代は他の年代よりもアプリの割合が高い。

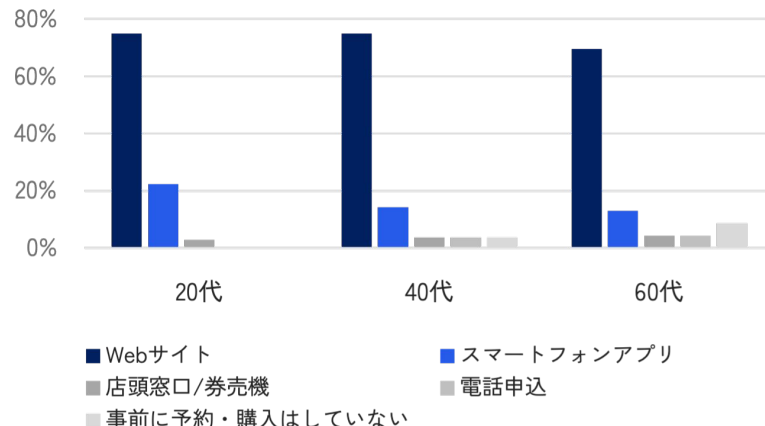
n=87

Q.旅行先までの交通手段について、「事前に予約・購入」したときの
方法を選択してください

全体



年代別



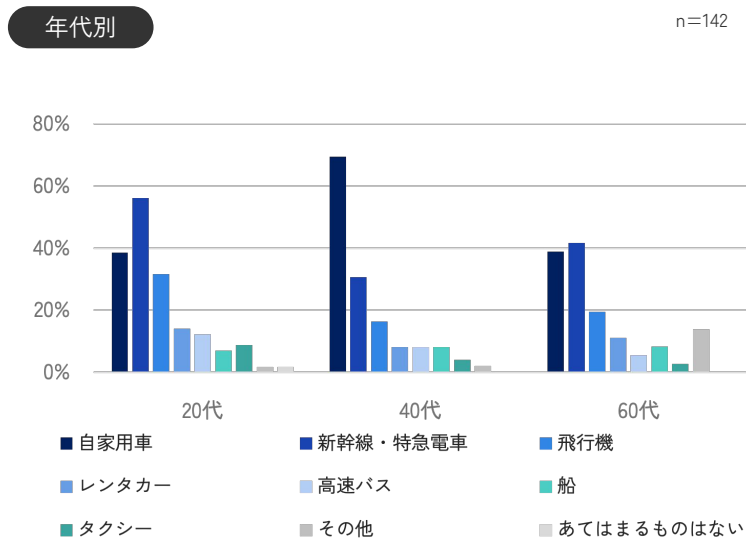
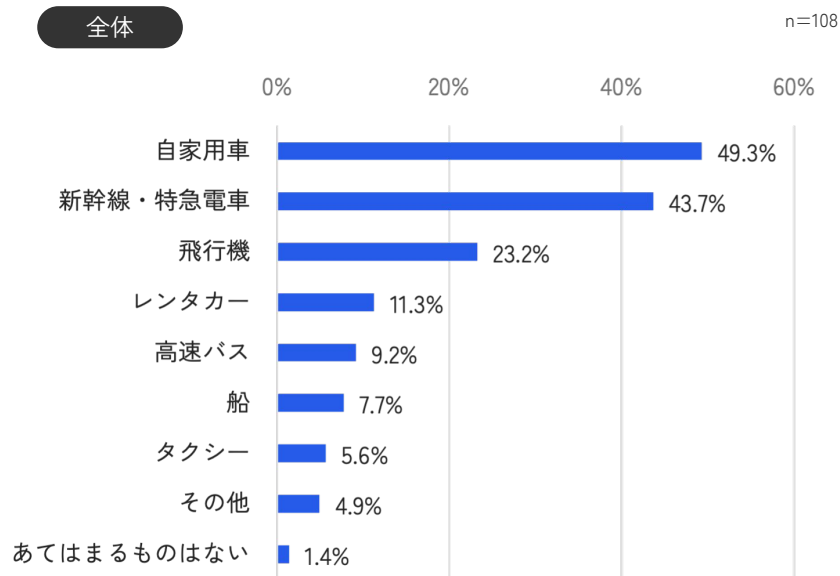
旅行準備期～旅行中 | 旅行先への移動手段

旅行先へ移動する際の具体的な手段は、**自家用車が最多で49.3%**。

年代別でみると**40代に自家用車が多く60%を超える。20代・60代は新幹線・特急列車を利用している。**

自家用車以外のほとんどのサービスは予約アプリも提供されているため、準備期から当日でアプリの接触機会があると推察される。

Q.直近での国内旅行で利用した移動交通手段をすべて選択してください

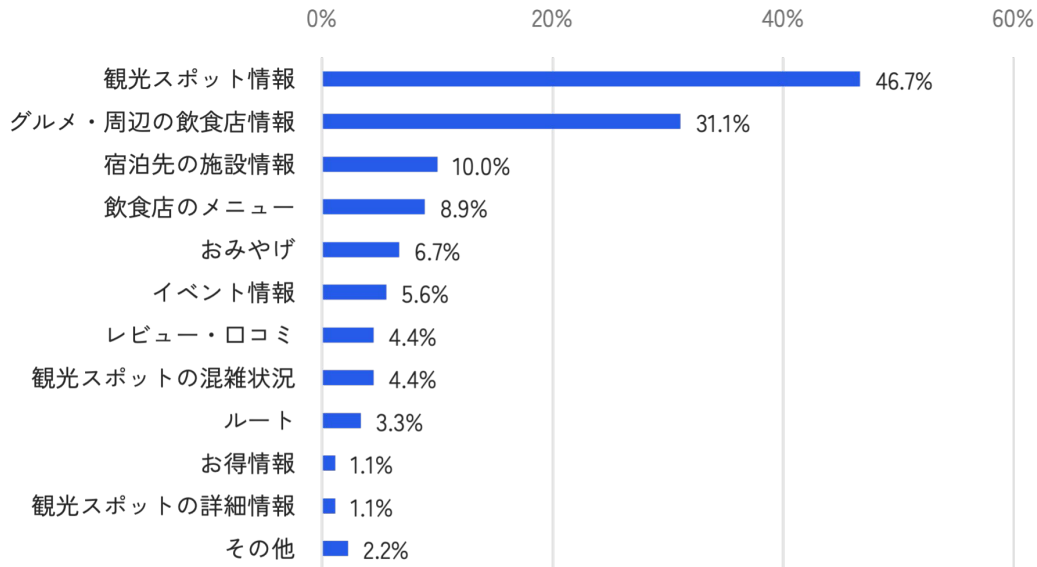


旅行中 | 参考にする情報

旅行先で参考に使っている情報種別は**観光スポットや周辺のグルメ情報の割合が高い**。
また、飲食店のメニューや宿泊先の詳細情報（温泉など）、細かい情報も調べている。

n=90

Q.あなたが収集した情報のうち、旅行中にどのような情報を参考にしましたか



POINT

- ・旅行に関する情報源はインターネット検索や口コミが多いが、**メディアではYouTubeが最多**。
- ・旅行時の宿泊施設や交通手段の予約は**90%以上がWebサイトやアプリでのオンライン経由**。
- ・宿泊予約ではじゃらん・楽天などの**旅行予約サービスが60%以上**を占める。
- ・旅行予約サービスが選ばれる理由としては、**使いやすさやポイントがたまる**点が多い。

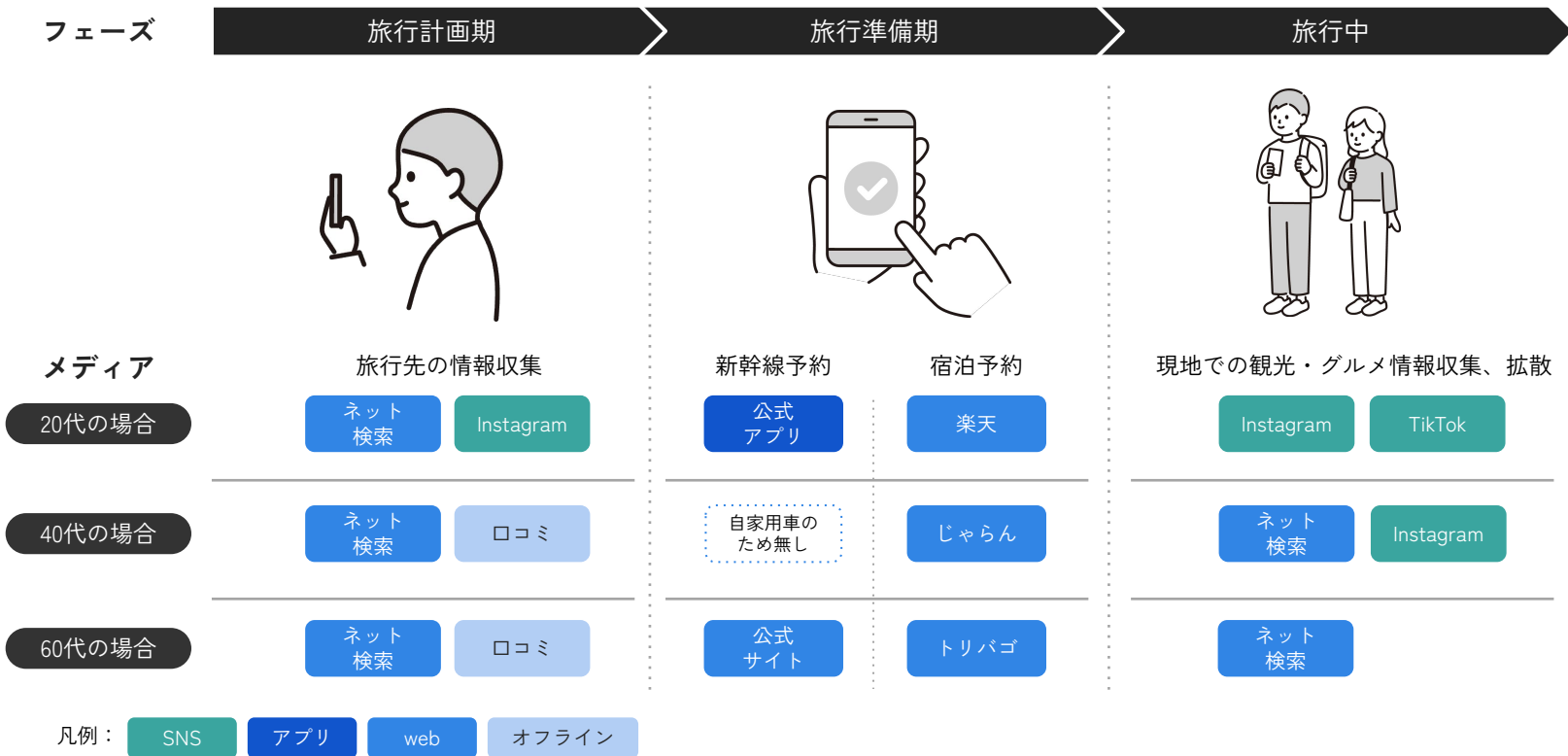
今回の調査から、消費者は国内旅行の情報収集・計画時から実際に旅行するまでにおいて、インターネット検索・SNSの活用始まり、多くのメディアを用途に応じて使い分けていることが分かりました。

そのなかで宿泊先や交通手段の予約においては、窓口等のオフラインの利用者は減り、Webサイトの利用が半数以上を占めています。また、各種予約サービスがアプリも提供し始めていることからアプリの関与も増えてきていると言えます。

数あるメディアのなかから自社サービスが選ばれ接点を持つていくためには、フェーズごとの消費者行動を捉えていくことと、自社の強みにあった狙うべきターゲットおよびアプローチ手段・タイミングの最適化が重要になるでしょう。

調査結果サマリー | 旅行計画期～旅行中の行動

今回の調査から見た、年代別の旅行計画期～旅行中に活用するメディアのイメージ



アイリッジの サービス紹介

アプリ事業のビジネス企画から、リリース後のマーケティング支援及びユーザー理解～UI/UX改善まで。課題に合わせて、さまざまな活動をマーケティングのプロがサポートします。

アプリマーケティング支援

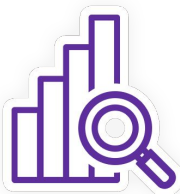
CRM支援



施策最適化で
アプリ事業をさらに成長

外部データの分析から最適な施策を提案。定期的な運用支援で、ユーザーのエンゲージメント向上や収益成長をサポートします。

データ分析支援



データの価値を最大化

アプリのデータ分析・解析を代行・支援し、最適な施策の提案や改善ポイントを提示。スポットでのコンサルティング支援も行います。

UI/UX改善支援

UXリサーチ



ユーザーインサイト理解で
ユーザー解像度をあげる

ユーザーアンケートやユーザーインタビューなどを通じて、ユーザーの本音を調査。定性データ×定量データ分析で、より深い洞察を提供します。

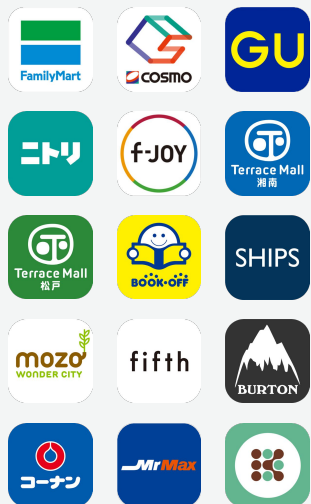
UI/UX改善支援



ユーザーの声から
UI/UXを最適化

ユーザーアンケートやNPS、ユーザビリティテストなどを用いてユーザーの声を収集。定量×定性データから課題を可視化し、UI/UXの改善をサポートします。

小売/流通



金融/メディア



電鉄/その他

